

令和元年度 岩手県立大野高等学校経営計画

校長名： 中野 達博

1 現状把握及び将来展望	(1) 学校に対するニーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>充実した学校生活</li> <li>円滑な人間関係</li> <li>進路希望の実現</li> <li>確かな学力の習得</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康で安全な生活</li> <li>進路希望の実現</li> <li>部活動の充実</li> <li>確かな学力の習得</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域を担う人材育成</li> <li>高校生による活性化</li> <li>本校の活躍による明るい話題提供</li> <li>学校存続</li> </ul>	(進路先など) <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的学力</li> <li>社会人基礎力育成</li> <li>基本的な生活習慣</li> <li>コミュニケーション能力の育成</li> </ul>	
	(2) パートナーとの関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主的な教育活動への参加</li> <li>教育活動の情報発信</li> <li>地域行事・ボランティア活動への参加による地域貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校評価への参加及び学校経営への理解</li> <li>教育活動への協力と支援</li> <li>家庭との緊密な連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>洋野町による財政支援</li> <li>同窓会による教育支援</li> <li>地区小・中学校との連携</li> <li>里山整備事業の継続とイベントへの協力</li> </ul>	(教育委員会) <ul style="list-style-type: none"> <li>学校経営への支援</li> <li>授業力向上への指導助言</li> <li>教育環境整備の支援</li> <li>教職員の資質向上に係る研修機会の確保</li> </ul>	
	(3) 学校に影響を与える変化	1 生徒数減少に伴う学級減及び教員定数減措置 2 心身の発達状況に課題を抱え特別な支援を必要とする生徒の増加 3 少子高齢化・過疎化の進行による地場産業の衰退				
2 校訓・教育目標	<p align="center"><b>校 是      ～ 誠 意 ・ 進 取 ・ 創 造 ～</b></p> <p>教育目標                      「知・徳・体の調和のとれた心身ともに健全な人間の育成を期し、生徒の持つ優れた素質と能力を十分に開発伸長させ、地域社会の発展に寄与する人材の育成を図る。」</p>					
3 目指す学校像	目指す学校像	◎生徒が、健康で安全に学校生活を送り、毎日明るくいきいきと通える学校。 ◎基礎基本の定着と、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ生徒を育成する学校。 ◎キャリア教育を通して人生設計力を培い、一人ひとりの進路実現を支援する学校。 ◎地域社会と連携し、地域の活性化や地域防災に貢献できる人材を育成する学校。				
	(1) 今年度の重点目標	重点目標		達成指標		
		ア 地域や学校の課題を踏まえ、教職員が協働して学校経営に参加する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校評価「教員のチームワーク」について生徒及び保護者満足度 できているの割合 90%以上</li> </ul>			
		イ 基礎基本を定着させ、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ生徒の育成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>意識調査で教科の授業の内容がわかると答えている割合 国数英の平均 70%以上</li> <li>基礎力確認調査2年 正答率50%の生徒の割合 国語 40%以上 数学B 30%以上 英語 30%以上</li> <li>校内調査で平日の家庭学習 全体平均で1時間15分以上</li> <li>授業に関するアンケート調査 満足度総ての項目総ての科目 85% 以上</li> </ul>			
ウ キャリア教育を通して生徒に人生設計力を培い、一人ひとりの進路実現を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年就職達成率 100%</li> <li>国公立大学・短大合格達成</li> <li>学校評価「発達段階に応じた進路指導」に関する生徒及び保護者満足度 できているの割合 95%以上</li> </ul>					

		重点目標	達成指標
	(1) 今年度の重点目標	エ 地域社会と連携し、地域の活性化や地域防災に貢献できる人材を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 意識調査で「自分によいところがある」 75%以上</li> <li>・ 学校評価で「自己有用感の醸成」について生徒及び保護者満足度 できているの割合 85%以上</li> <li>・ P T A総会参加率 25%以上</li> </ul>
		オ 安心安全な教育環境のもと、生徒一人ひとりを大切にする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校評価「生徒に寄り添う姿勢の生徒指導」について生徒及び保護者の満足度 できているの割合 80%以上</li> </ul>
3 目 指 す 学 校 像	(2) 取組方針	<p>ア 地域や学校の課題を踏まえ、教職員が協働して学校経営に参加する。</p> <p>(7) 教職員が、教育目標の実現に向かい協働して学校経営に参画する姿勢を持つ。</p> <p>(4) 教職員が個々の資質向上に努めるとともに、地域との連携を図り学校経営に活かす。</p> <p>(7) 遠隔教育推進事業の実施と活用について検討する。</p> <p>イ 基礎基本を定着させ、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ生徒の育成を目指す。</p> <p>(7) 朝学習の計画的な指導や授業改善、学習の振り返り、家庭学習への主体的取組を促し、基礎的基本的学力の定着及び「思考力・判断力・表現力を育成」を目指す。</p> <p>(4) わかりやすい授業に努め、生徒の学習活動を工夫するとともに、観点別評価を活用して、生徒が協働して学び、課題解決に向かう力を育成する。</p> <p>ウ キャリア教育を通して生徒に人生設計力を培い、一人ひとりの進路実現を支援する。</p> <p>(7) 生徒の進路希望を叶えるために、個々の特徴や能力を把握し、生徒の発達段階に応じた計画的な課題を設定する。</p> <p>(4) インターンシップやLHR、教科指導、総合学習等を通じて、主体的に進路を選択し、決定できる能力を育てる。</p> <p>エ 地域社会と連携し、地域の活性化や地域防災に貢献できる人材を育成する。</p> <p>(7) 本校のよい伝統である挨拶をさらに徹底させ、地域の児童生徒の模範となるよう努める。</p> <p>(4) 自他の生命とお互いの人権を尊重し、大切にす明るい学校づくりに努める。</p> <p>(7) 「いきる・かかわる・そなえる」の視点に立ち、行政、家庭・地域と連携し、地域防災の担い手の育成と生徒が地域課題に関心を持ち、その解決に取り組もうとする態度を育成する。</p> <p>(7) 地域行事に積極的に参加し、地域の一員としての自覚と、自己有用感を持って地域の活性化に貢献する人材を育成する。</p> <p>オ 安心安全な教育環境のもと、生徒一人ひとりを大切にする。</p> <p>(7) いじめ問題に対して組織的に対応するとともに、生徒の困り感を把握し、総ての教職員が親身になって話を聞く姿勢を持つ。</p> <p>(4) 生徒の心と体の健康状態に配慮し、安心安全な教育環境づくりを推進する。</p> <p>(7) 学校からの情報発信を通じて、学校の取組について広くアピールする。</p>	